

温かなお茶が恋しい季節になりました

北国からは雪の便りが届き始め、いよいよ本格的な冬の訪れを感じる季節になりました。長く続いた残暑の影響で、今年は一段と季節の移り変わりが急に感じられます。そんな時期におすすめなのが、お茶の力です。お茶に含まれるカテキンには、抗酸化作用や免疫細胞を活性化させる働きがあるとされています。寒さが増すこれからの季節、毎日一杯のお茶で心も体も温めてみてはいかがでしょうか。

当店では、有機肥料を使用した茶葉づくりと深蒸し製法にこだわりのお茶本来の風味と香りを大切に製造しています。

牧農園新聞

令和7年冬号

第119号

お茶の牧農園

静岡県菊川市倉沢
1706-2-3

電話

0120-88-5959

秋冬番茶ティーバッグは 手間いらずで人気です

当店では秋冬番茶は、リーフ・ティーバッグ・パウダーの三種類を販売しています。その中で一番人気なのがティーバッグです。茶殻の処理がいらずに簡単に作れるのが人気です。値段も安いのでおすすめです。10gのティーバッグが30個入って864円(税込)で販売をしています。



秋冬番茶が新茶で 販売になりました

秋冬番茶は、血糖値を下げると言われるポリサッカライドを多く含んだお茶です。

冬の贈り物やお歳暮にもぴったりな、心温まるお茶ギフトをぜひ大切な方へお届けください。

秋冬番茶が新茶として販売されました。新茶になることでよりおいしくお飲みいただけると思います。水で溶くだけで作ることが出来る秋冬番茶パウダーと、茶殻処理がいらない、ティーバッグは特に人気があります。

最近では、インターネットでも人気で、秋冬番茶を指名されてお買い頂くお客様が増えました。

長年飲まれているお客様が多くいらっしゃいます。実際に血糖値が下がったという、うれしいお便りも頂いています。

お茶の注文方法

フリーダイヤル ハ ハ ゴ ク ゴ ク
◆電話での注文 **0120-88-5959**

受付時間 平日 8:30~17:00

◆FAXでの注文 0548-27-3621

◆インターネットでの注文

スマホからコードを読み取り
パソコンからは下のアドレスへ
<https://www.makinouen.co.jp>



編集後記

今年の秋は、東北地方で熊の被害が相次いでいます。山の木の実が少なく、熊がエサを求めて人里に現れることが増えていると聞きます。気候の変化が、自然のリズムを少しずつ変えているのかもしれない。野生の動物たちも、生きるために必死だと思います。人と自然、どちらも無理をせず共に過ごせるような環境であってほしいと感じます。朝晩の冷え込みが強くなってきました。どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。

検索
ワード

お茶の牧農園

検索